簡　易　版

平成29年5月30日
秋田県健康環境センター

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－平成29年（2017年） 4月の概況－

■ 4月の概況 （概数）

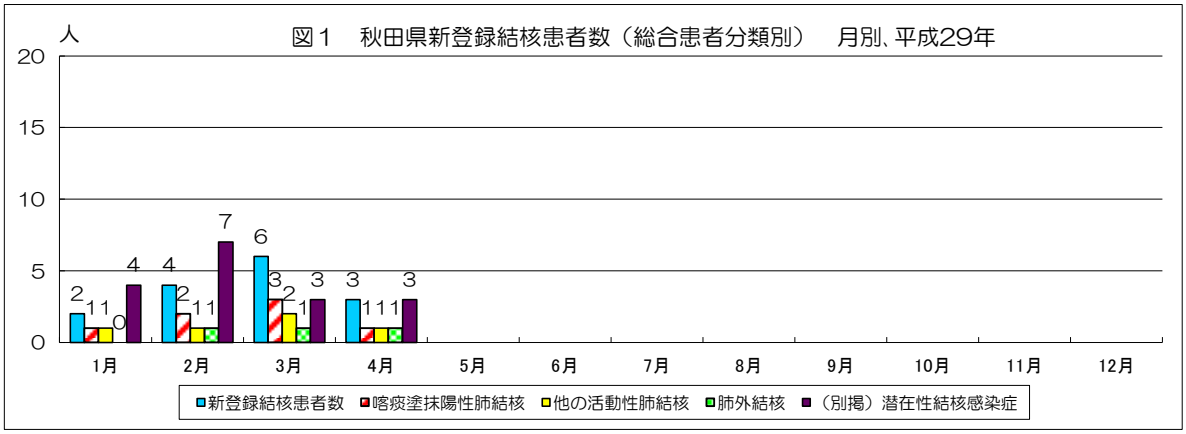
○秋田県の平成29年4月の新登録結核患者数は3人でした。
　そのうち、喀痰塗抹陽性肺結核患者数は1人、その他の活動性肺結核患者数は1人、肺外結核患者数は1人でした。
　また、潜在性結核感染症（別掲）は3人でした。
○年齢別では、0～59歳が0人、60～69歳が0人、70～79歳が1人、80歳以上が2人でした。
○保健所管内別では、大館保健所管内で1人、由利本荘保健所管内で2人の患者が新たに結核と診断されました。

■長引く「せき」は赤信号！　結核に対する一人ひとりの理解が大切です。
○結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。
○健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。
○２週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

１．秋田県の新登録結核患者数＜概数＞　月別、平成29年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者分類別	秋　田　県	2	4	6	3									15
（図１）	喀痰塗抹陽性肺結核	1	2	3	1									7
	他の活動性肺結核	1	1	2	1									5
	肺外結核	0	1	1	1									3
	（別掲）潜在性結核感染症	(4)	(7)	(3)	(3)									(17)
年齢別	秋　田　県	2	4	6	3									15
	0-59歳	0	0	0	0									0
	60-69歳	0	1	0	0									1
	70-79歳	1	0	3	1									5
	80歳以上	1	3	3	2									9
	（再掲）70歳以上	2	3	6	3									14
	%	100.0	75.0	100.0	100.0									93.3

＊用語の説明
　新登録結核患者…… 新たに結核と診断された患者。
　喀痰塗抹陽性肺結核…… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。
　活動性…… 結核の治療を要する者。
　肺結核…… 肺又は気管支を主に冒した結核症。
　肺外結核…… 肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等
　潜在性結核感染症…… 結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2．秋田県の新登録結核患者数＜概数＞　月別、保健所別、平成29年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	0	1	3	0									4
	大館	0	0	0	1									1
	北秋田	0	0	0	0									0
	能代	0	1	0	0									1
	秋田中央	0	0	2	0									2
	由利本荘	0	0	0	2									2
	大仙	0	0	0	0									0
	横手	2	2	1	0									5
	湯沢	0	0	0	0									0
H29年	秋田県（概数）＊	2	4	6	3									15
H28年	秋田県（概数）＊	10	4	3	3	7	7	9	8	6	7	10	6	80

＊月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

● 秋田県及び全国の結核情報については、
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。